

～MPS&エコファーマー認証産地紹介～

大分県 有限会社メルヘンローズ



MPS-ABC に参加、国内では環境配慮型の生産におけるパイオニア的存在



有限会社メルヘンローズの小畑和敏社長にお話を伺いました。2007 年以來、オランダ発祥の環境認証である MPS-ABC (※1) に参加。ヨーロッパ方面の主要な国際基準である MPS は世界規模の認証であり、生産においては総合的な結果が見えるいわば「通信簿」のようなもの。花は社会に安らぎを与える存在であり、消費者の皆様に生産段階から安心安全を提供するのが本来の姿であると考え、日々取り組んでいます。

メルヘンローズ社長 小畑和敏さん



取り組み紹介

▼カーボンフットプリント (CFP) (※2) の表示

生産から販売、廃棄まで商品のライフサイクルで発生する CO₂ の量を店頭で「見える化」するシステムで、2010 年より新たに取り組みを開始しました。ちなみに、バラ 1 本あたりの CO₂ 排出量は、ヨーロッパ基準のおよそ半分以下です。

▼ヒートポンプの導入 ～CO₂ 排出権取引をスタート～

2008 年の重油代高騰をきっかけに、冬場の暖房対策としてヒートポンプを導入。CO₂ 排出量の大幅な削減に繋がり、国内クレジット制度 (国内排出削減量認証制度) (※3) を申請。翌年、農業分野の事業申請者として初めて受理され、農業界でも注目を浴びました。



～これからのメルヘンローズ～

目の前の利益や小手先の技術に捉われることなく、常に感性を高め、広い視野でいることを心がけています。決して儲かるかどうかではなく、将来の豊かで安心安全な社会を構築する一助になればと考え、これからも常に新たな取り組みの先駆者を目指しています。

(※1) **MPS-ABC** : 生産者を対象とした認証制度。認証を受ける為には、五つの環境負荷要素 (農薬・肥料・エネルギー・水の使用状況、及び廃棄物の分別) について測定、登録し、審査を受け ABC で評価される。

(※2) **カーボンフットプリント (CFP)** : 肥料や資材の調達から、生産・流通・販売を通じ、消費者のところで廃棄されるまでの全行程で使われるエネルギーを二酸化炭素の排出量に換算、表示する制度。農産物では、コメやバナナなどで先行している。

(※3) **国内クレジット制度 (国内排出削減量認証制度)** : 大企業などの技術・資金などを提供して中小企業などが行った二酸化炭素の排出抑制のための取り組みによる排出削減量を認証し、自主行動計画等の目標達成のために活用する仕組み。排出削減の取り組みを活発化、促進することを目的としている。

2010/09/7



株式会社 大田花き